

失業者の退職手当請求書

第一回請求時は記入不要。二回目以降記入

前回の受給日数	回数	期間	日数	金額	回数	期間	日数	金額
	第一回	令和4年6月17日 ～ 令和4年6月30日	14日	74,340円	第七回		日	円
第二回		日	円	第八回		日	円	
第三回		日	円	第九回		日	円	
第四回		日	円	第一〇回		日	円	
第五回		日	円	第二回		日	円	
第六回		日	円	計		日	円	

今回の請求日数	自 令和4年7月 1日 至 令和4年7月 31日	間	31日分	164,610円
退職年月日	令和4年 3月 30日	求職申込年月日	令和4年 5月 25日	
待期日数	23日	給付日数	67日	失業者の退職手当日額 5,310円

上記のとおり失業者の退職手当の支給を請求します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住所 那覇市泉崎〇-〇

氏名 沖縄 太郎 (印) (満〇歳)

沖縄教育委員会教育長 殿

上記の者が下記の期間失業していたことを証明します。

平成 年 月 日

沖縄県教育委員会教育長 印

1 求職の申込をした日から 日間 (待期日数)

2 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日 間 日分 (請求日数)

※記入不要

備考

- 1 請求の都度新しい支給願を提出すること。
- 2 第二回目以後の支給願には、待期日数の間の失業証明は不要であること。